

近代化への夜明け前

明治の発明から「地域」を見る

富山県の古特許

はじめに

第1章 明治の発明と特許分類

特許分類とは

明治の特許分類

明治の特許 都道府県ランキング

明治の特許 特許分類ランキング

第2章 富山県の古特許

富山県の古特許 特許件数推移

富山県の古特許 特許分類ランキング

明治の特許 北陸地方の特許分類比較

第3章 資料編

参考情報

第2章

富山県の古特許

各県の明治の古特許をデータで紹介します。

特許件数や時系列の件数推移、特許分類ランキングを掲載しています。古特許の出願傾向から、地域の特性が浮かび上がります。

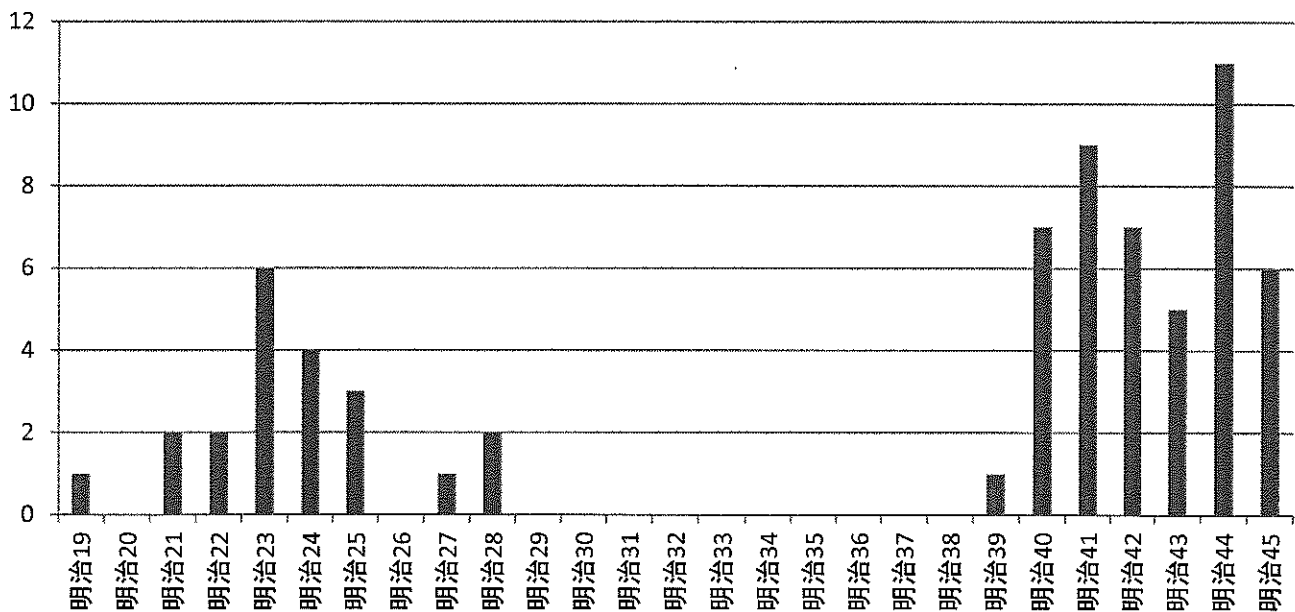
※本書は、特許明細書の記載に基づいて件数を集計していますので、特許明細に記載がない場合には件数をカウントしていません。

富山県の古特許 特許件数推移

明治時代に富山県で生まれた特許件数は67件です。特許明細書に記載されている特許日を調べて特許件数の推移を時系列に整理しました。明治29年から明治38年までの特許件数が空白だったことがわかります。また、その後の明治40年以後に特許件数が急増しています。

※特許明細書には、特許が出願された日(出願日)と特許になった日(特許日)の二種類が記載されています。本書は、特許明細書の記載に基づいて件数を集計していますので、特許明細に記載がない場合には件数をカウントしていません。

明治に富山県で生まれた特許の件数



明治の富山県の特許 特許分類件数ランキング

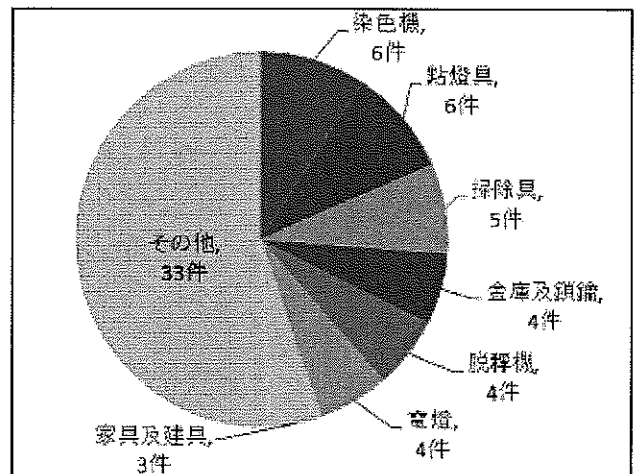
順位	都道府県名	件数
1	染色機	6
1	點燈具	6
3	掃除具	5
4	金庫及鎖鑰	4
4	脱稗機	4
4	電燈	4
7	家具及建具	3
8	化学雑工	2
8	織機及織方	2
8	染色	2
8	農具	2
8	文具	2
8	庖厨具	2
14	飲食物製造機	1
14	衛生具	1
14	計算器及算盤	1
14	傘及杖	1
14	脂油	1
14	煮炊具	1
14	銃砲及弓弩	1
14	諸製造機	1
14	消防機	1
14	信号機並二通信機	1
14	精穀機	1
14	纖維處理法	1
14	暖爐	1
14	箱鞆及袋物	1
14	百工用具	1
14	編綴機及編綴方	1
14	便器及厠	1
14	遊戲具	1
14	履鞮及其裁方	1
14	唧筒及揚水機	1
14	雜	1

富山県の古特許 特許分類ランキング

明治時代に富山県で生まれた明治の特許件数は67件です。特許明細書に記載されている特許分類を調べて整理しました。富山県の古特許の特許分類件数ランキング及び特許分類シェアは左記・下記の通りです。特許分類が一番多く付与されていたのは染色機とが點燈具(点灯具)であり、次いで掃除機でした。

※特許明細書には、特許分類が記載されていないものもあります。本書は、特許明細書の記載に基づいて件数を集計していますので、特許明細に記載がない場合には件数をカウントしていません。

明治の富山県の特許 特許分類シェア



明治の特許 北陸地方の特許分類比較

明治時代に北陸地方（新潟県、富山県、石川県、福井県）で生まれた明治の特許件数は419件です。北陸4県について、特許明細書に記載されている特許分類を調べて整理しました。北陸4件の特許分類件数ランキングの比較は下記の通りです。新潟県や石川県、福井県では、農具が上位にあります。富山県はそれほど上位ではありません。また、石川県や福井県では織機及び織方が第一位となっています。

※特許明細書には、特許分類が記載されていないものもあります。本書は、特許明細書の記載に基づいて件数を集計していますので、特許明細に記載がない場合には件数をカウントしていません。

明治の特許 北陸地方の特許分類比較

順位	新潟県(195件)		富山県(67件)		石川県(79件)		福井県(78件)	
	分類	件数	分類	件数	分類	件数	分類	件数
1	農具	16	染色機	6	織機及織方	13	織機及織方	22
2	点燈具	14	点燈具	6	瓦斯及油発動機	4	農具	4
3	染色	10	掃除具	5	農具	4	測定器	3
4	織機及織方	9	金庫及鎖鑰	4	風船及空中飛行器	3	文具	3
5	瓦斯及油発動機	8	脱稈機	4	点燈具	3	煙草製造機	2
6	文具	8	電燈	4	機構及傳動装置	2	裁縫機並二刺繡機	2
7	計算器及算盤	6	家具及建具	3	百工用具	2	冶金	2
8	測定器	6	化学雑工	2	唧筒及揚水機	2	治療具	2
9	百工用具	6	織機及織方	2	醸造	2	諸製造機	2
10	製絲機	5	染色	2	印刷機	1	製紙	2
11	脱稈機	5	農具	2	飲食物嗜好物製造法	1	染色	2
12	金庫及鎖鑰	4	文具	2	衛生具	1	脱稈機	2
13	土木	4	庖厨具	2	煙草製造機	1	布帛精整機	2
14	養蠶用具	4	飲食物製造機	1	化学雑工	1	点燈具	2
15	唧筒及揚水機	4	衛生具	1	化粧品	1	紗綯機	2
16	乾燥及冷却装置	3	計算器及算盤	1	冠物	1	髹漆	2

第3章

資料編

各県の古特許を、特許分類別、公報番号順に掲載します。旧字カタカナ混じりの特許明細書や、大胆で活き活きとした特許図面から、明治の発明者の考え方に触れることができます。

※特許分類が付与されていない特許明細書は、最後に掲載しています。

石川縣諏訪好直ヨリ明治二十七年七月廿九日ニ出願シ全三十年五月十九日付ヲ以テ十ヶ年ヲ期限トシ特許シタル第二八八六號特許證ニ屬スル明細書左ノ如シ

第二八八六號

按摩具

此發明ハ蹄鐵狀ニ彎曲セル彈線ノ兩端及中央ニ壓子ヲ具ヘ且ツ其兩端ノ壓子ノ背部ニハ紐ノ張弛ニ依テ昇降スヘクナシタル打子ヲ設ケテ成ル按摩具ニ係リ其目的トスル所ハ壓子ヲ以テ左右顛顛部及ヒ後頭窩ヲ壓迫シ打子ヲ以テ頭部ヲ輕打シ他人ノ力ヲ藉ラスシテ按摩ノ効ヲ完全ニ奏セシムルニアリ

別紙圖面中第一圖ハ本具ノ斜面圖第二圖ハ壓子ノ背部ニ打子ヲ固着シタル圖ヲ示シ第三圖及第四圖ハ本具ヲ使用スル圖ヲ示ス以上ノ諸圖ニ於テ同一ノ符號ハ同一ノ部分ヲ示スモノトス

本具ノ構造ハ別紙圖面ニ示ス如ク彈力ヲ有スル金屬線ヲ蹄鐵ニ屈曲シ螺條彈機ヲ蹄鐵狀金屬線(イ)ノ中央ニ捲付シ面シテ該彈機ノ一部分(ロ)ヲ突出セシメテ之ニ饅頭形壓子(ハ)ヲ固着シ(イ)ノ兩端ニハ楕圓筒狀ノ壓子(ニ)(ニ)ノ背部ヲ固着シ壓子(ニ)ノ腹部ニハ革ヲ以テ包被セル小枕(ホ)ヲ附着シ以テ左右ノ顛顛部及後頭窩ヲ壓迫スヘクス壓子(ニ)(ニ)ノ背部ニハ楕圓形金屬薄片ノ兩端ヲ直角ニ折曲ゲ其兩端ノ中央ニ孔ヲ穿テタル背板(ヘ)(ヘ)ヲ固着シ而シテ此背板ト同形ニシテ其一端ハ撥形ニ延伸シ全形ヲ弓狀ニ屈曲セシメ裏面ニ環(リ)(リ)ヲ備フル薄板(ト)(ト)ヲ背板(ヘ)(ヘ)ニ嵌入シ眞棒(チ)ニテ其兩板ヲ鉸着ス此眞棒ニハ螺狀彈機(タ)ヲ捲附ケ以テ背板(ヘ)(ト)薄板(ト)ノ内面ヲ押壓セシム薄板(ト)ノ一端ニハ撥條(ル)三條ヲ固着シ此撥條ノ他端ハ螺狀ニ捲キテ其部分ニ革ヲ以テ包被セル饅頭形打子(オ)ヲ附着ス而シテ薄板(ト)ノ他端ニ具ヘタル環(リ)(リ)ニハ紐(カ)ノ兩端ヲ連繫シ此紐ノ中央部ニハ雁形引手(ヨ)ヲ鉤シ引手(ヨ)ニ依テ紐(カ)ヲ張弛シ打子(オ)ノ昇降ヲ自在ナラシム

本具ヲ使用スルニハ別紙第三圖及第四圖ニ示ス如ク打子(ニ)(ニ)ヲ以テ左右ノ顛顛部ヲ挾ミ壓子(ハ)ヲ以テ後頭窩ヲ押壓シ紐(カ)ヲ前方ニ垂テ引手(ヨ)ヲ指頭ニ鉤シ之ヲ上下セシムルモノトス然ルルハ眞棒(チ)ニ捲付タル螺狀帶

機(ク)ノ作用ニ依リ六個ノ打子(オ)ハ各々昇降シテ隨意頭部ヲ輕打シ同時ニ三個ノ壓子ハ左右ノ顛部及後頭窩ヲ壓迫シ以テ他人ノ力ヲ藉ラスシテ按摩ノ効ヲ完全ニ奏セシムルコトヲ得ベシ

特許條例ニ依リ余カ本發明ノ保護ヲ請求スル區域ヲ左ニ掲グ

一前文記載ノ目的ニ於テ本文ニ詳記シ別紙圖面ニ示スガ如ク蹄鐵狀金屬線(イ)ノ兩端及中央ニ壓子(ニ)(ニ)(ハ)ヲ固着シ其兩端ニ於ケル壓子(ニ)(ニ)ノ腹部ニハ小枕(ホ)ヲ具ヘ背部ニハ螺狀彈機(タ)ヲ捲附ケタル眞棒(チ)ニテ薄板(ト)ヲ鉸着シタル背板(ヘ)ヲ固着シ薄板(ト)ノ一端ニハ打子(オ)ヲ附シタル撥條(ル)ヲ取着ケ他端ニハ引手(ヨ)ヲ鉤シタル紐(カ)ヲ連繫スヘキ環(リ)ヲ具ヘテ成ル按摩具

石川縣金澤市御歩町一番丁四番地本籍

宮崎縣東臼杵郡北方村字日平五百六十番戶寄留

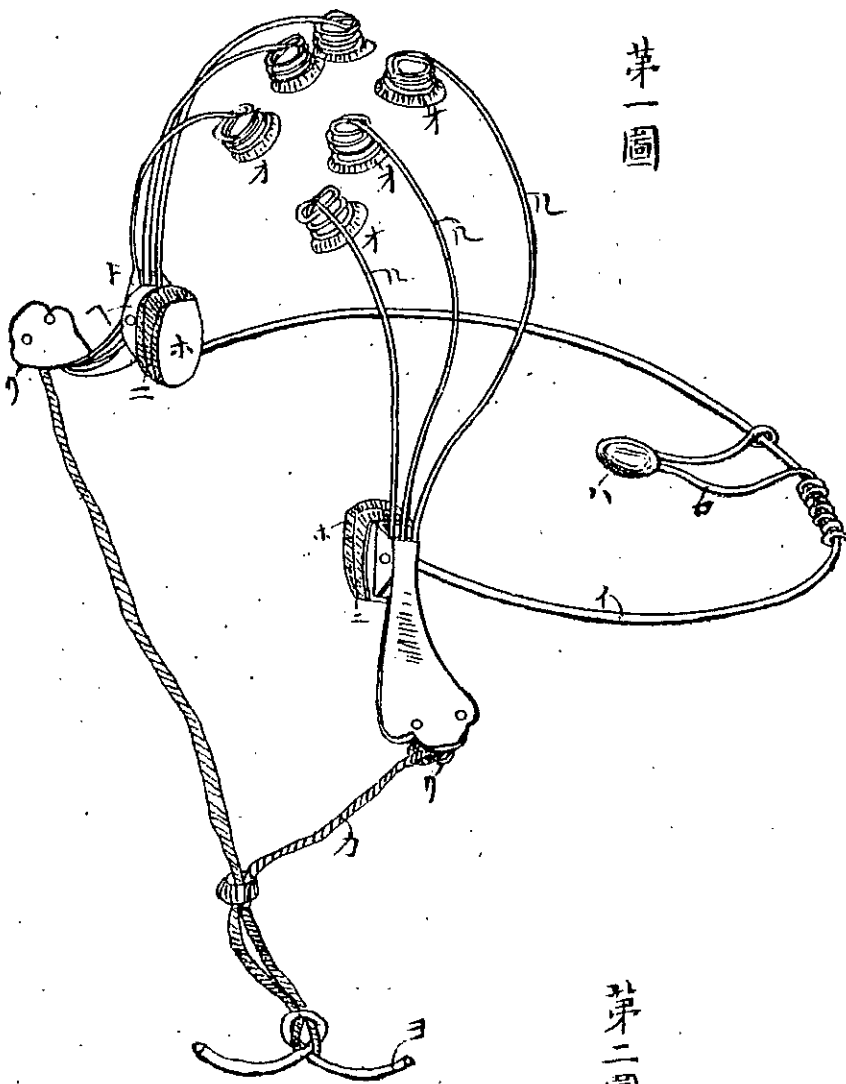
士族 無職業

發明者 諏訪 好直

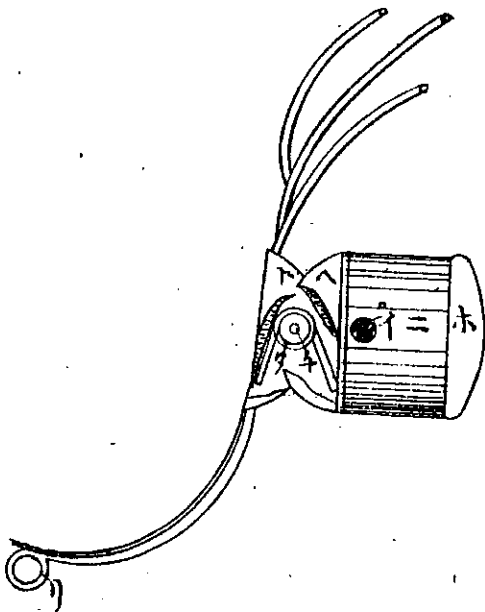
按摩具

明治三十年五月十九日
第二八八六號

第一圖



第二圖



諏訪好直

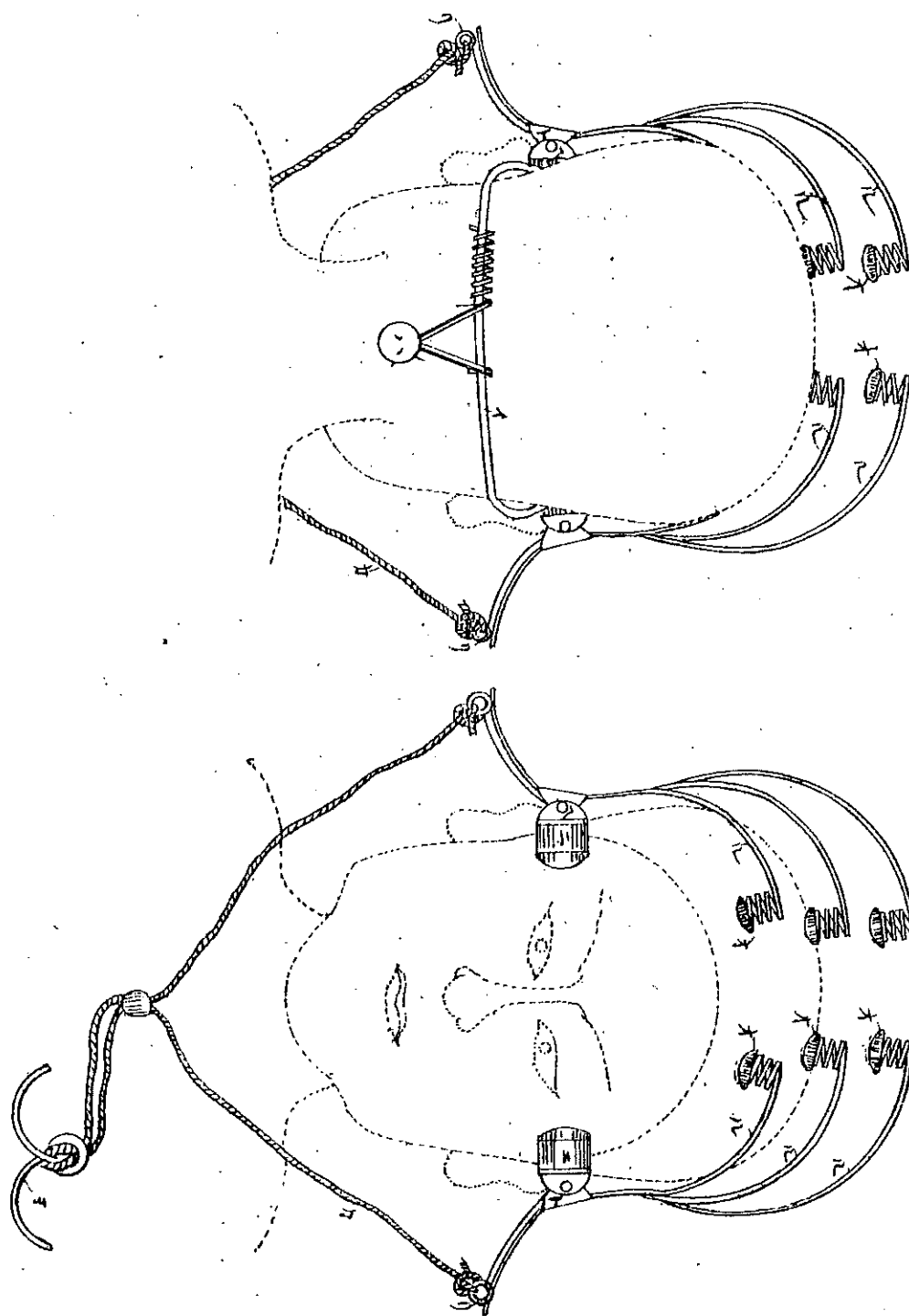
按摩具

明治三十年五月十九日
第二八八六號

圖目

圖三

諏訪好直



分類	分類名
1類	測定器
2類	水車及水力発動機
3類	風車及空気力発動機
4類	瓦斯及油発動機
5類	蒸汽罐及蒸汽発生器
6類	蒸汽発動機
7類	運動調節装置
8類	機構及傳動装置
9類	唧筒及揚水機
10類	消防機
11類	養蠶用具
12類	製絲機
13類	農具
14類	園芸用具
15類	馬具
16類	牧畜用具
17類	脱稈機
18類	精穀機
19類	製粉機
20類	纖維取扱機
21類	紡績機
22類	紗綯機
23類	絞振装置
24類	編綴機及編綴方
25類	織機及織方
26類	布帛精整機
27類	染色機
28類	裁縫機並ニ刺繍機
29類	製紙機
30類	印刷機
31類	寫真機
32類	飲食物製造機
33類	煙草製造機
34類	製茶機
35類	壓搾機
36類	樽寸製造機
37類	包装機及包装方
38類	採礦冶金用機
39類	諸製造機
40類	船舶
41類	風船及空中飛行器
42類	潜水器
43類	信号機並ニ通信機
44類	水難救助器
45類	発動機関車
46類	車両
47類	運搬機
48類	打重機
49類	銃砲及弓弩
50類	武器
51類	鑄工
52類	土木
53類	建築
54類	水産用具
55類	乾燥及冷却装置
56類	百工用具
57類	窯業
58類	爐
59類	セメント石灰漆喰及人造石
60類	冶金
61類	燃料
62類	脂油
63類	蠟燭及石鹼
64類	塗料
65類	接着剤
66類	燐寸
67類	火薬及爆発物
68類	製紙

分類	分類名
69類	纖維處理法
70類	染料
71類	染色
72類	顔料
73類	化粧品
74類	寫真
75類	印刷
76類	髹漆
77類	醸造
78類	蒸溜
79類	製糖
80類	製鹽
81類	煙草製造法
82類	飲食物嗜好物製造法
83類	防臭防腐並ニ驅虫
84類	製革
85類	金工
86類	肥料
87類	瓦斯製造法
88類	非金属元素
89類	化学薬品及化学製品
90類	化学試験用具
91類	化学雑工
92類	電池
93類	発電機並ニ電動機
94類	電気傳導並ニ電気絶縁装置
95類	電磁気測定並ニ試験用具
96類	電気調節並ニ電気分配装置
97類	電信機電話機並ニ電気通信機
98類	電燈
99類	電気鐵道
100類	電気化学
101類	電気治療具
102類	電磁機構
103類	電気雑工
104類	冠物
105類	傘及杖
106類	織物及編物
107類	帯及紐
108類	被服及理髮具
109類	容飾具及理髮具
110類	喫煙具
111類	掃除具
112類	履鞅及其裁方
113類	文具
114類	計算器及算盤
115類	教育具
116類	遊戲具
117類	楽器
118類	椅子及梯子
119類	箱鞆及袋物
120類	家具及建具
121類	寝具
122類	金庫及鎖鑰
123類	止鉤具
124類	煮炊具
125類	飲食具
126類	庖厨具
127類	温水罐
128類	厨爐
129類	暖爐
130類	火具
131類	點燈具
132類	捕獲具
133類	衛生具
134類	治療具
135類	便器及厠
136類	雜

明治時代の特許分類 (明治42年2月特許局発行『特許発明分類総目録』に基づく)